

# 平成28年度 宮城県気仙沼高等学校(定時制)学校評価アンケート (生徒)

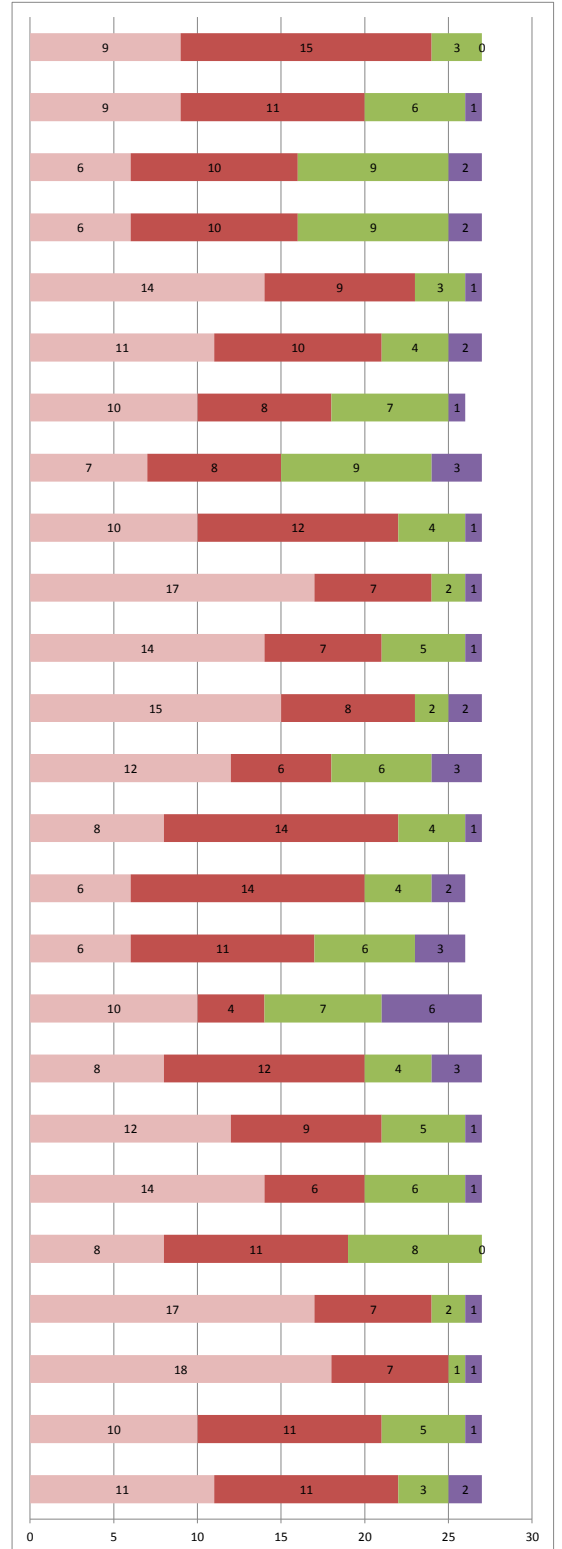
回答数 27

回収率 90.0%

H28. 12月実施

\*評価 4=よくあてはまる 3=ややあてはまる 2=あまりあてはまらない 1=まったくあてはまらない

分野	No	内容	平均	7月	1年	2年	3年	4年	4	3	2	1
教育課程・教科指導	1	授業はよく理解でき、分からないことは納得するまで指導してくれている。	3.2	3.3	3.0	3.3	3.3	3.1	9	15	3	0
	2	学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われている。	3.0	3.1	2.9	3.3	3.0	2.8	9	11	6	1
	3	総合学習の時間はいろんなことが学べて、自分にとって充実している時間だ。	2.7	3.2	2.8	2.5	2.9	2.5	6	10	9	2
	4	自分は学習に積極的に取り組んでいる。	2.7	3.1	2.6	2.8	2.8	2.6	6	10	9	2
進路指導	5	進学や就職など、進路に関する情報は十分提供されている。	3.3	3.3	3.6	3.5	3.3	3.0	14	9	3	1
	6	進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。	3.1	3.2	3.4	3.3	3.0	2.9	11	10	4	2
生徒指導	7	挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われている。	3.0	3.2	3.0	2.8	3.3	2.9	10	8	7	1
	8	学校として、日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる。	2.7	3.2	2.9	2.5	2.8	2.5	7	8	9	3
	9	自分は礼儀やマナーを守っている。	3.1	3.4	3.4	3.8	3.0	2.8	10	12	4	1
生徒理解	10	教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができている。	3.5	3.4	3.6	3.5	3.8	3.1	17	7	2	1
	11	担任、副担任は一人ひとりの生徒を理解し、親身になって考えている。	3.3	3.5	3.6	3.3	3.5	2.8	14	7	5	1
HR・行事友人関係	12	自分のクラスのHR活動は活発でまとまりがあり、クラス全体で関わっている。	3.3	3.4	3.3	3.3	3.4	3.0	15	8	2	2
	13	文化祭や体育大会等の学校行事に積極的に参加し、また取り組んでいる。	3.0	3.4	3.0	3.5	2.5	3.0	12	6	6	3
	14	学校に、まずい点を指摘してくれたり、自分をよい方向に導いてくれる友人がいる。	3.1	3.1	3.0	3.0	3.3	2.9	8	14	4	1
特別活動・部活動	15	生徒会活動は活発に行われている。	2.9	3.0	3.1	3.0	2.7	2.6	6	14	4	2
	16	部活動は活発に行われている。	2.8	3.2	3.0	2.8	2.4	2.6	6	11	6	3
	17	私は、部活動に積極的に取り組んでいる。	2.7	3.0	2.9	2.3	2.4	2.9	10	4	7	6
	18	有意義な学校行事がある。	2.9	3.2	2.7	3.3	3.0	2.8	8	12	4	3
施設設備・清掃	19	校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。	3.2	3.2	3.6	3.5	3.4	2.5	12	9	5	1
	20	私は校舎内外をきれいにし、施設設備を大事に使っている。	3.2	3.2	3.5	3.8	3.3	2.6	14	6	6	1
開かれた学校・地域連携・その他	21	地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる。	3.0	2.9	3.1	3.0	2.8	2.9	8	11	8	0
	22	災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている。	3.5	3.2	3.8	4.0	3.8	2.8	17	7	2	1
	23	学校便りなどによって、学校の情報は適切に伝えられている。	3.6	3.2	3.4	3.8	3.6	3.1	18	7	1	1
	24	学校生活は充実しており、私は入学してよかった。	3.1	3.3	3.1	3.0	3.4	2.6	10	11	5	1
	25	学校は、ボランティアやインターンシップ(就労体験)、高等技術専門校での体験学習等、様々な学びの場を生徒に対して提供している。	3.1	3.0	3.5	3.3	3.3	2.5	11	11	3	2



前回(7月)と比較し評価が低下している項目が多く、否定的回答数(評価1・2)が増加している。学習面について(項目3, 4)については、教職員が真摯に受け止め、生徒の学習意欲を引き出す授業づくりを再度確認したい。いじめの早期発見(項目8)は、担任による日常の個別面談と定期的なSCとの情報交換会の他に、定期的ないじめアンケートの実施やいじめ撲滅講話等の具体的活動を次年度計画する。部活動については継続的な課題であり、生徒の意見を聞きながら引き続き検討していく。進路指導や防災学習においても、次年度に向けて従来の行事や活動を見直ししていく。